

平成30年中の救助概況

平成30年中の救助出動件数は60件で、前年と比べると21件増加している。救助活動件数は35件で、13件増加している。

なお、救助人員は39人で、前年と比べると17人増加している。(下表参照)

救助活動件数及び救助人員の推移

区分 年	救助活動件数		救助人員	
	件数	対前年増減率	人員	対前年増減率
26年	27	▲30.8%	26	▲21.2%
27年	24	▲11.1%	22	▲15.4%
28年	23	▲4.2%	23	4.5%
29年	22	▲4.3%	22	▲4.3%
30年	35	59.1%	39	77.3%

事故種別ごとに出動件数をみると、最も多いのは、「建物等による事故」の21件で全体の35%を占めている。次いで「交通事故」17件(28.3%)、以下「その他の事故」11件(18.3%)、「水難事故」10件(16.7%)、「火災」1件(1.7%)の順となっている。

救助活動件数では、「建物等による事故」が最も多く15件で全体の42.8%を占め、次いで「交通事故」8件(22.9%)、「その他の事故」が6件(17.1%)、「水難事故」5件(14.3%)、「火災」が1件(2.9%)の順となっている。

救助人員は39人で、救助活動件数よりも多く救助していることになり、救助人員が2人以上の救助事案が2件あった。事故種別ごとにもみると、「建物等による事故」が15人で最も多く、全体の38.5%を占めている。

管内総括表

(平成30年中)

事故種別 区分	火災	交通事故	水難事故	風自然 水災害 等害	機械に よる事故	建よる 物等に 事故	ガ酸 ス欠事 び事故	破裂事故	その 事故 他	合計	前 年
出動件数 (件)	1	17	10			21			11	60	39
活動件数 (件)	1	8	5			15			6	35	22
救助人員 (人)	1	9	8			15			6	39	22
活動人員 (人)	7	108	61			92			58	326	438
活動車両台数(台)	2	35	22			26			18	103	113

主な救助活動

(平成30年中)

発生日	発生場所	事故種別	事故内容	出動状況		活動状況		救助人員
				人員	台数	人員	台数	
3月9日	宗像市池田	その他の事故	作業員1人が地上3.5m下のコンクリート張り水路内(水深3cm)へ墜落し、自力での脱出が不可能となった救助事案である。立位のままバックボード固定し、舟形担架に収容、救助工作車クレーンを使用して水平状態を保ち救出したものの。	7	2	7	2	1
3月19日	福津市舍利蔵	交通事故	軽自動車が舍利蔵川土手の竹林をなぎ倒しながら滑落した救助事案である。舟形担架へ収容し30m三つ打ちロープにて、2倍力システムで介添えしながら引き揚げ救出したものの。	16	5	16	5	1
7月9日	福津市光陽台	建物等による事故	1階屋根を修理していた際に、急病により動けなくなった救助事案である。傷病者を2階窓近くに搬送し、バックボード固定を行い、2階窓から屋内に引き入れ、階段を利用して徒手搬送にて救出したものの。	7	2	7	2	1
8月17日	福津市渡	水難事故	海水浴中に100m沖合へ4人(大人2人、子供2人)が流され、子供2人は自力で海岸へ。大人1人は自力で岩場へ泳ぎ着いたが自力歩行不可能。大人1人は更に沖合へ流された救助事案である。岩場へ泳ぎ着いた1人は舟形担架に収容し搬送。沖合へ流された1人は福岡市消防局ヘリにて発見後、ヘリでピックアップし砂浜に救出したものの。	19	7	19	7	2

市別救助出動件数

(平成30年中)

事故種別		火災	交通事故	水難事故	風自然 水災害等	よる 機械に る事故	建よる 物等に る事故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その 事故 他	計
出動 件数	宗 像 市	1	9	5			14			11	40
	福 津 市		8	5			7				20
	管 外										
	合 計	1	17	10			21			11	60
事故種別		火災	交通事 故	水難事 故	風自然 水災害等	よる 機械に る事故	建よる 物等に る事故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その 事故 他	計
活 動 件 数	宗 像 市	1	4	2			11			6	24
	福 津 市		4	3			4				11
	管 外										
	合 計	1	8	5			15			6	35
事故種別		火災	交通事 故	水難事 故	風自然 水災害等	よる 機械に る事故	建よる 物等に る事故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その 事故 他	計
救 助 人 員	宗 像 市	1	5	2			11			6	25
	福 津 市		4	6			4				14
	管 外										
	合 計	1	9	8			15			6	39

月別救助出動件数

(平成30年中)

事故種別	火災	交通事 故	水難事 故	風自然 水災害等	よる 機械に る事故	建よる 物等に る事故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂事 故	その 事故 他	計	前 年
合 計	1	17	10			21			11	60	39
1 月		2	1			3			1	7	1
2 月		1	1			1				3	4
3 月		1				1			3	5	4
4 月		2				1				3	2
5 月						2			1	3	1
6 月		3	2			1			1	7	1
7 月			2			4				6	3
8 月		2	3			1			1	7	5
9 月		1				2				3	3
10 月	1	1				3			1	6	5
11 月			1			1				2	6
12 月		4				1			3	8	4

119番受信状況

(平成30年中)

	火災		救急		その他の災害		問合せ		まちがい		いたずら		試験		その他		計	
	携帯		携帯		携帯		携帯		携帯		携帯		携帯		携帯		携帯	
1月	2	2	712	521	21	17	27	17	29	20	0	0	13	2	84	64	888	643
2月	5	4	531	366	7	5	28	20	40	31	1	1	40	0	77	46	729	473
3月	8	7	557	410	12	10	33	26	66	47	1	1	45	1	124	88	846	590
4月	3	3	517	387	9	6	38	27	32	16	5	1	55	0	86	56	745	496
5月	9	8	543	393	13	13	24	17	36	18	1	0	33	0	107	69	766	518
6月	4	4	488	381	11	11	33	28	45	18	4	1	32	0	117	77	734	520
7月	7	6	627	483	44	32	45	32	47	17	5	1	18	0	117	73	910	644
8月	8	7	602	446	13	12	37	32	30	16	4	0	5	0	89	66	788	579
9月	2	2	507	384	17	15	34	26	42	20	2	0	8	0	111	75	723	522
10月	10	9	542	410	15	9	35	28	37	22	4	1	24	1	101	76	768	556
11月	15	15	565	435	11	8	31	24	46	18	4	0	29	0	107	71	808	571
12月	1	1	536	398	16	13	31	19	46	17	8	1	25	0	85	63	748	512
合計	74	68	6,727	5,014	189	151	396	296	496	260	39	7	327	4	1,205	824	9,453	6,624

無線局数

基地局数： 3 局
 移動局数： 77 局
 防災相互波・署活動系： 35 局

携帯電話数

衛星携帯電話： 2 台
 携帯電話： 23 台

平成31年4月1日 現在